

武蔵台だより

第350号

発行	こま武蔵台自治会
編集	広報部
発行部数	2,500部(単価47円)



繋がりは宝です!!
連帯感を育む自治会活動にみんなで参加を

こま武蔵台自治会 会長 土井太郎



は、会員の皆さんが気軽にそして快適に集える居場所作りに向け、自治会館の補修と一部増築の検討です。いずれも新年度には実施をしたいと考えています。
また、健康寿命を延ばし、毎日元気に楽しく生活を送れる

新年あけましておめでとう
ございます。

皆様方には、お健やかに新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。「光陰矢のごとし」本当に早いものです。日頃より自治会活動にご理解とご協力を賜り厚く感謝申し上げます。

お陰様で平成28年度第三四半期まで、年初の計画通り順調に推移しております。昨年を振り返りますと、九州地方はじめ各地で大きな地震や台風による集中豪雨等発生し、想定を遥かに超す未曾有の被害を見るにつけ、自然の怖さを改めて知った年でもありました。

昔から日本の国は地震や台風大国と言われる中、科学的にも首都直下型大地震が近い将来起きるといわれています。地

質的に比較的安全であるといわれる私たちの身近にも何時何時大きな災害が起こるかわからないのが現実です。普段から備え心掛けて置くことが必要と思います。自治会としても今年には更に自主防災組織の検証と見直しを図りながら防災意識の啓発を高め訓練活動に力を注いでまいりたいと考えています。

超高齢化に突入している武蔵台では一人暮らしの高齢者や空家が増えています。安心・安全に住み続けられる街づくりに向けた取り組みは喫緊の課題であり、昨年は2つの委員会を立ち上げ検討を始めました。一つは、誰でもが自由に移動ができる「移送サービス」の実現に向けた検討。他の一つ

は、会員の皆さんが気軽にそして快適に集える居場所作りに向け、自治会館の補修と一部増築の検討です。いずれも新年度には実施をしたいと考えています。

また、健康寿命を延ばし、毎日元気に楽しく生活を送れる

実施として、昨年10月より地域包括支援センターや医療機関と連携し「くりくり元気体操」を開設いたしました。40名近い参加者が毎週健康維持に励んでいます。希望者も多ことから、新年度以降も継続の予定です。

住民同士が色々な場面で交流を深め、活力ある団地にしていきたく願っています。「繋がりを大切にしましょう。それは地域に住む私たちの宝ものです。」一つ一つ目の前のできることから取り組んでまいりますので、本年も会員皆様様の自治会へのご協力をお願い申し上げます。

結びに、本年が皆様にとって健やかで実り多い年になりますことを祈念申し上げます。年頭の挨拶といたします。

こま武蔵台『安全祈願新春の集い』

1月14日朝10時 ショッピングセンターに集まる!

新春恒例、大人と子供が一同に会し、地域の安全を願いながら、豚汁、たこ焼きを楽しむ集い

- ・日時 平成29年1月14日(土) 10:00~13:00(小雨決行)
- ・場所 こま武蔵台ショッピングセンター内広場
- ・内容 豚汁&たこ焼きの試食
武蔵台囃子連による演技披露
- ・主催 こま武蔵台自治会
- ・共催 飯能警察高麗駐在所
高麗駐在所連絡協議会
武蔵台ショッピングセンター
- ・協力 こま武蔵台福祉ネット・地元有志等



奥むさし駅伝競走の応援を!

1月29日(日) チームゼッケンは209

1月29日(日)の新春奥むさし駅伝競走に武蔵台・横手台地区体協チームが出場します。

応援スポットと通過予測時間などは次の通りです。

- ・滝不動、高麗駅、久保交差点付近 (往路-1区; 9:10-9:30 復路-6区; 10:50-11:10)
- ・出場選手(備考:①は1丁目、(横)は横手台の意味です)
1区: 大石恒司② - 2区: 鯉沼龍矢② - 3区: 生澤卓③ - 4区: 鯉沼龍司② - 5区: 瀬健人⑥ - 6区: 嵯峨直也(横)補欠; 小樋匡広⑥、本園大介②

滝不動には囃子連も応援に加わります。皆さん、ゼッケン209に熱い声援を送ってください。

(駅伝チーム監督 桂)



平成28年度(11月) 第8回定例役員会報告

平成28年11月19日(土)

午後7時～8時48分

自治会館2階会議室

◆Ⅰ 協議事項◆

- (1) 次年度の役員改選までのスケジュールについて
役員並びに総会までのスケジュール確認(添付資料あり)
総会資料作成に向け28年度活動計画実施結果と課題の抽出の纏め
- (2) 移送サービス委員会報告
実施に向け今後のスケジュール確認
- (3) 自治会館増改築委員会報告
会館の老朽化に伴う建物全般の確認を行う旨東急不動産に依頼
結果状況を踏まえ修繕並びに増改築を検討
- (4) その他検討案件
a 台つこアフタースクール一年度の協力について
b 武蔵台中学校創立30周年事業への協力について
c ショッピングセンター広場休憩ベンチ設置への協力

◆Ⅱ 会長・区長からの報告◆

- (1) 会長
a 家庭排出樹木枝においてマナー違反が散見される、周知徹底を行う
b 住所表示で7番地以降の番号が欠番しているので依頼があれば工作して対応してください

c 28年度各種募金活動は今回の歳末助け合い募金が最終となります。会員の皆様には多大なるご協力を頂き深く感謝申し上げます
d くりくり元気体操参加者の下足履き間違え事故が発生、下足札を対応

(2) 区長

- a 11月1日(火) 凶悪犯罪住民への連絡協定の第1回三者協議会開催(飯能警察署、日高市、区長会)
 - b 11月10日(木) 国民健康保険審議会、特定検診受信率の向上
 - c 11月12・13日(土・日) 市民祭り並びに高麗群1300年記念花火大会開催
 - d 11月15日(火) 日高市区長会研修 東芝未来館見学
 - e 11月19日(土) 日高市消防団特別点検
 - f 11月20日(日) 日高市ワンデーマーチ開催
 - g 11月22日(火) 防犯情報協議会開催
飯能警察署
 - h 11月25日(金) 日高市消防団特別点検反省会
 - i 11月26日(土) 第30回日高市社会福祉大会開催
 - j 11月29日(火) 日高市社会福祉協議会3役会議・評議員会開催
- 以上

おくやみ

謹んでご冥福をお祈り申し上げます

- 佐藤 時次(74歳) 四十一・三
ご逝去日 十月二十日
- 田巻 ツキ(98歳) 四十二・一
ご逝去日 十月二十日
- 日笠 佳郎(82歳) 七十一・二
ご逝去日 十一月十八日

平成28年度(12月) 第9回定例役員会報告

平成28年12月17日(土)

午後7時～9時3分

自治会館2階会議室

◆Ⅰ 協議事項◆

- (1) 新春の集い「餅つき大会」開催について
平成29年1月14日(土) 予定の新春の集いで行く「餅つき」の是非について。日本の風物である「餅つき大会」がインフルエンザやノロウイルスによる集団食中毒の流行で自粛や中止、また、一部の自治体では禁止する全国的な動きを特集したテレビの特集番組が流れたことを受け、イベントの無事開催と予防の観点からの対応で揺れています。当自治会としてどうするか検討しましょう。
【会長の考え方】
a 社会的問題となっている現状の中、高齢参加者が多いこともあり、衛生管理に万全を期しても100%のウイルス封じ込めは難しい、また、因果が無くも必ず関連付けられ大きな代償が伴うため「餅つき」は行わない方がよいと思う。
b 企画を変更しても新春の集いは行いたいと考えています。
- (2) 総会までのスケジュールと29年度の活動方針(案)
a スケジュールの確認(役員立候補届開始日と総会までの流れ)
b 29年度活動方針について
(3) 移送サービス委員会報告
最終答申案と今後のスケジュール

(4) 自治会館増改築委員会報告

◆Ⅱ 会長・区長からの報告◆

- (1) 会長
a 12月9日(金) 地震災害保険加入有無の不審な声掛け訪問者が各丁目出現還付金まがいの話をされた。注意が必要(市役所危機管理課通報済)。12月14日(水) 日高市内で1件300万円の被害発生。
b 公共施設マネージメント講習会への参加要請 29年1月28日(土)・日高アリーナ
c くりくり体操の継続
d 12月9日(金) 高麗武蔵台小学校薬物乱用防止教室参加
e 12月15日(木) 振り込め詐欺キャンペーン高麗郵便局前実施
f 2丁目滝不動通り(原島宅前) 道路凍結防止対策の雑木整備完了(他28街区)
 - (2) 区長
a 12月10日(土) 高麗地区区長会開催
b 12月10日(土) 高麗武蔵台中学校30周年記念協議会出席
c 12月13・14日(火・水) 日高市議会一般質問聴収
d 12月15日(木) 振り込め詐欺キャンペーン高麗川駅にて参加
e 12月18日(日) 日高市社会福祉協議会福祉士試験面接立ち合い
f 12月19日(月) 日高市社会福祉協議会定例理事会出席
g 12月22日(木) 日高市コミュニティ協議会 凧揚げ講習高麗川公民館参加
h 12月27日(火) 日高市コミュニティ協議会 凧揚げ講習こま武蔵台公民館参加
- 以上

自主防災検討委員会の活動報告

震度7の熊本地震、今までにない進路で襲った強力な台風など、自然災害の恐ろしさを肌身で感じた平成28年。自治会の自主防災委員会は5月、10月の2回、開催をしました。

第1回委員会では、日高市61団体の自主防災組織の意義と具体的な役割について理解を深めました。併せて、日高市総合防災訓練の実施準備と151ある自治会班組織への事前説明会を実施しました。

第2回委員会では、日高市総合防災訓練の反省点を分析しました。また、台風や豪雨に対する避難対応に関して、内閣府および日高市の資料を参考に武蔵台の避難対策を議論しました。

現在、土砂災害に対する防災対応など、武蔵台の実情にそくした実効性のある自主防災マニュアル作成に向け、分析や議論で出てきた問題点を整理しています。 (副委員長 世良田)

家庭の剪定枝チップ化事業に 理解と協力を！

自治会では、本年7月に市より全戸に案内がありました剪定枝のチップ化の一環として、剪定枝の集積所を自治会館駐車場の一角に設け、その運用を周知し、利用を開始しました。

当事業は、家庭を対象に焼却生ごみの減量と剪定樹木を自然に還す環境保全を目的としています。

現在多くの方が利用され、チップ化事業に寄与しています。しかし、残念なことに一部の理解をされていない方の規格外投棄により、回収に支障が出ています。

集積所には、**直径15cm以下、とげの無い生の剪定枝葉**を出すことができます。庭木の根、建築廃材、家具廃材、その他粗大ごみ等は破砕機保護のために出すことはできません。

住民の皆さん、ルールを守って事業の効果的な推進に協力をお願いします。 (自治会事務局)

移送サービス実施に関する説明会

1月22日(日) 武蔵台公民館で行います

検討委員会では、「移送サービス実施規定」案を作成する段階になりました。そこで委員会では住民の皆様に『素案』をご説明し理解を深めて頂くとともに、皆様からのご意見を伺うために、次の予定で説明会を開催します。多くの皆様の出席をお待ちしております。

・日時 平成29年1月22日(日)

13:30～15:00

・場所 武蔵台公民館 1階集会室

(自治会移送サービス検討委員会 委員長 桂)

資源ごみの回収量拡大に一層の 協力をお願いします！

昨年11月発行の広報誌で、今年度9月までの回収量が昨年より10%減少している状況をお知らせしました。その後、11月末までの状況は依然改善が見られず、引続き資源ごみの減少傾向が続いています。ごみの焼却量を減らし、同時に市からの補助金を少しでも多く獲得するために、**雑紙回収をきめ細かく**おこなうようにお願いします。

(環境衛生部)

今年も大掃除で地域との交流を 図ります！

検修場では、昨年10月23日の地区清掃に参加し、ご近所の皆さまとともに道路を覆っていた草の刈り取りに汗を流しました。

今年も地区清掃を通じて、住みよい環境づくりと地域の皆さまとの交流を進めます。

(武蔵丘車両検修場 管理担当)



団地内を通過する車両から安全・安心の生活環境を守るために



1丁目班長会議からの要望や4丁目及び7丁目の住民の方々からの声にありますように、団地内の車両交通状況の改善対策が喫緊の課題となっています。

大型車両の通り抜け、通勤車両の抜け道運転に 対策が必要！

美杉台に工業団地が造成され、団地を通過し県道299に抜ける大型車両などの交通量が急激に増加しています。また、朝の通勤時間帯に4丁目と7丁目の間の道路を通り抜けする車も多くあります。団地内の道路は生活道路です。その道路を通過する車両による事故の発生や、騒音・振動被害の拡大が大変心配となる状況です。

「ゾーン30」の整備適用地域にできないか？

埼玉県では、交通事故を減少させるため、「埼玉県警察速度管理指針」を設けています。その中で、生活道路の安全対策として最高速度を時速30Kmとする「ゾーン30」の整備をあげています。ま

た状況によりハンプ（凸部）などの設置を併用し、安全対策効果を高める方法も示しています。

事故が起きてからでは遅すぎます！

自治会は、既に市及び飯能警察に状況を説明し相談をしておりますが、まだ改善の見通しが得られていません。通学児童の保護、生活ごみ出し時の道路横断などの安全確保等は急務です。事故が発生してから対策をとるのでは遅すぎます。実効性のある交通安全対策を早期に実施する必要があります。自治会では引続き行政及び関係機関に安全対策を要請していきます。

（安全対策部 世良田、1丁目地区長 神山、
広報担当 柳沢）

スポット 甲斐・信濃路日帰りバス旅行

11月2日、紅葉に染まる晩秋の信濃路に行くバス旅行は91名が参加して行われました。

朝7時、武蔵台を出発した2台のバスは、まず諏訪大社に到着。7年に一度行われる御柱祭で20万人の氏子により担ぎ出された4本のモミの御神木や上社本宮を参拝。神楽殿の大太鼓を見てその迫力に圧倒された後、蓼科チーズケーキ工房へ。チーズケーキを試食し、たっぷり買い物をした後は白樺湖畔に建つ白樺湖

レイクプラザでバイキングの昼食とホテル内の温泉。ゆったりとくつろいだ後、最後の旅程であるリンゴ狩りへ。小諸のリンゴ農園で完熟のリンゴ「フジ」を木からもぎとり食べ放題！多くの人が籠一杯のリンゴをお土産に買っていました。

関越道をひた走ったバスは夜7時過ぎに武蔵台に到着。楽しいバス旅行でした。皆さんお疲れ様！

（文化厚生部 鳥井）



リンゴ畑で浅間山を背景に全員でハイ・チーズ！



諏訪大社の御柱（4本のうちの1本）
豪快な御柱祭を空想させる柱です。



諏訪大社上社本宮に参拝。大きな
木立に囲まれた静寂な空間。



小諸のリンゴ農園でリンゴ狩り。
フジのおいしさに満足！

日高ワンデーウォーキングに参加して 里山のウォーキングは最高の気分！

12月11日は日高市第三回「ワンデーウォーキング」早朝の巾着田は真っ白な朝靄に覆われていました。私が参加したのは7キロコース。スタートした10時ごろには太陽がまぶしいくらいの快晴となり、素晴らしいウォーキング日和の一日でした。

近隣地域のウォーキング好きの元気な老若男女が参加手続きを済ませスタートを待ち望む。配布されたマップにスタンプを貼ってスタート。途中、道路わきに農家が並べた新鮮な冬野菜を購入したり、農協に立寄りする人も。先を行く背中貼った同コースラベルの人を見つけるや駆け足で追い抜くなど、思わず真剣に早歩き。そしてゴール。

90分での完走でした。

コースの別れ道には地元の中学校の生徒さん、消防署員、市職員などのガイドもあり、安心して迷わず無心にゴールを目指すことができました。一休みの後、高麗鍋を食しながら午後のイベントを参観。日高市議、市長、そしてゲストの飯能市長、小谷野県議からのスピーチ。地元クラブの太鼓の舞のショーでは、また元気をもらいました。日高市が一丸となつての「ワンデーウォーキング」は、近隣地域の「散策の会チーム」も多く参加され、盛況の中で楽しい一日となりました。

(取材：広報担当 水谷)



リックにコースラベルを貼って巾着田をスタート



高麗川の清流は心身を癒してくれる

四半的大会

精神統一し、心身壮快なひと時を楽しむ！

四半的大会が、武蔵台横手台地区体協主催により11月27日(日)武蔵台公民館で開催されました。

4間半(約8m)先の的を弓矢で射る競技で、10点満点の中心を狙って12本の矢を放ち、合計ポイントを競うものです。中学2年生から91歳の高齢者(7丁目・原口さん)まで22名の参加者が精神統一し競技に燃えました。昨年も参加され

た原口さん、この1年で体力がどう変化したか確かめるために参加されたそうです。弓を弾く姿は力強く、来年も楽しめることでしょう。

皆さんも来年は是非競技に参加されて、心身壮快なひと時を過ごされては如何でしょうか。

(取材：広報担当 今北)



腕前は市の大会でも上位入賞レベル！



元気はつらつ原口さん

わが街・わが地域・わが暮らしの豆知識

武蔵台周辺の自然をこよなく愛している人がいます。こま路散策の会のメンバーから『昆虫博士』と呼ばれ慕われている小林さんです。今回、ちょっと違った視点から武蔵台の散歩を楽しむ自然の観察記を寄稿して頂きました。(広報担当記)

武蔵台で見つけた自然 — 冬を越したチョウ —

7丁目 小林俊樹

道路わきの植え込みや公園のフェンス、土手などにはよくクズが生い茂っています。秋、このクズのまわりを素早く飛びまわっている、白っぽい小形のチョウを見かけたことはないでしょうか。翅の表面は黒く縁どられたような赤(♂)あるいは灰白色(♀)の斑紋をしています。裏面は全面銀色をしているチョウ、「ウラギンシジミ」です。幼虫は春にはフジ、秋にはクズの花のつぼみに丸い穴をあけ、頭を中に入れて内部を食べるといった変わった食性を持っているチョウです。

ある年の初冬、近所を散歩していたとき、マサキの生垣で、緑の葉の間にある小さな白い塊が目につきました。なんだろうと近づいてみたら、1匹のウラギンシジミでした。左右の翅を合わせ、葉裏に逆さに止まってじっとしています。近づいても逃げる気配はなく、枝を軽くゆすってみても全く動きません。数日後また同じ道を通った時に思い出して、あのチョウはどうなっているかなと行ってみました。いました。チョウは同じところに同じ姿で葉裏に止まったままです。いつまでここにいるのか、いつまで生きていられるのか気になって、その後の様子を見届けることにしました。5～6日おきに様子を見に行きました。北風の吹く寒い日も、雪の降った日もあったのに、吹きさらしの中で少しも動かず、同じ場所、同じ葉裏で過ごしていました。

3月初め、日差しも暖くなったある日、家の庭でモンシロチョウが飛ぶ姿が見られたので、よもやと思い急いでチョウの様子を見に行ってみました。案の定、そこにはチョウの姿はありません。暖くなったので活動を始めたのでしょうか。飛び立つところは見られませんでした。無事に冬を過ごしたものと思われそうです。

翌冬にも、椿の葉の裏に止まり冬越しの態勢になっているウラギンシジミを見つけましたが、ここは気に入らなかったのか場所を変えたようで、数日後にはいなくなっていました。

散歩をしながらも、ちょっと周りを見回すと身近でこんな楽しい観察もできます。

ここ武蔵台にはまだまだ自然も残っています。皆さんもウォーキングの折など、周りの草木や虫などにも目を配ると、思いがけない場面に出会ったり面白い発見・観察ができるのではないのでしょうか。



ウラギンシジミ



椿の葉の裏で越冬態勢

昨年12月にNHKで放映された『小さな旅・麗しの郷里』を視聴された方も多いことと思います。番組を視て、「高麗川や巾着田周辺の里の美しさ」に、あらためて感動を覚えました。街を囲むこの素晴らしい自然の環境、街の中には幼稚園から中学校まである教育の環境、そして病院や介護施設が毎日の生活に安心を与えてくれる環境。この恵まれた環境が私たちの街「武蔵台」です。『この素晴らしい街情報をもっと積極的に発信し、子育て世代からお年寄りまでが、住んでみたい、住んでみようとと思う街にしていきたい!』これが新年を迎えた編集者の願いです。(広報担当 柳沢)

編集後記

ツイート広場・つぶやき交差点



◆椅子づくりプロジェクトを企画しています!



武蔵台ショッピングセンター内の広場に住民手作りの椅子を置きたいという声が上がっています。広場にみんなが集まり、地元が誇る西川木材を使って、ワイワイ、ガヤガヤやりながら木工細工。できた椅子に座って、バーベキューとおしゃべりを楽しめたら最高! 地域活性化のイベントの一つにしたい! ショッピングセンター商店会が主体となり、(株)井門、自治会などの協力を得て企画を詰めています。NPO 法人「森の市場」にも協力をお願い中です。暖かなる3月にはイベントを開催できるように準備し、木工好きの方をはじめ、たくさんの方に参加してもらいたいと思っています。(2丁目 T)